



English Research Presentation Trial!

前回のSSH通信(第6号)でご紹介しましたとおり、本校の理数3年生は科学英語の能力を高めるため、佐賀大学の留学生のみなさん15名のご協力のもと、英語によるプレゼンテーションの作成およびレポートの英語翻訳に取り組んできました。その成果を披露するため、英語による課題研究発表会(English Research Presentation Trial)を開催しました。当日は校長先生の開会挨拶も英語、生徒による司会進行も英語、各グループの発表も英語というオールイングリッシュでの2時間でした。また、自分たちの研究成果を英語で披露しただけでなく、留学生のみなさんや大学の先生方等から英語で質問を受け、それに英語で回答することにも挑戦しました。

参観された他校の先生は「とても楽しく拝見させていただきました。英語で進行と発表をこれほど大きな規模でされていることや、助言者からの質問に英語でしっかり答えられている生徒を見て、生徒の意識の高さと先生方の指導力・運営力に感銘を受けました！留学生からの助言を受けながらという形も自分が生徒だったら嬉しいだろうなあと感じました。」と仰っていました。また、審査員を務めていただいた大学の先生は「昨年もレベルが上がっていたが、今年はさらに良くなっていた。英語での質問の意味を理解し、適切なスライドを提示していた」と仰っていました。みなさんが頑張った成果はしっかりと伝わっていたと思います。よく頑張りました！



英語による課題研究発表会 (English Research Presentation Trial)

令和5年6月28日(水)